

令和7年4月7日

始業式

先日、地域の方から、「中学校はヘルメットをかぶっていない」と言うおしかりのお手紙をいただきました。大部分の生徒はヘルメットをかぶっているのですが、一部の生徒の中に、髪型のせいでうまくヘルメットがかぶれなかったり、あごひもを締めていなかったりする生徒が見られます。ほとんどの生徒が頑張っているのにとっても残念に思いました。みんなが自分事として考えてほしいと思います。

2、3年生の人たちは、先生の出した春休みの宿題を覚えていますか。「自分が今年1年間自分事としてどんなことに取り組むか」を決めることだったと思います。今の気持ちを1年間どのように持ち続けていくか。それが大切です。

今日は、新津春子さんという、羽田空港を世界一きれいな空港にした掃除のプロフェッショナルのお話をします。彼女のこだわりは、赤ちゃんが床をハイハイしても大丈夫なくらいきれいにするということです。

彼女は、中国残留孤児であると言うことで、日本に来てからも日本語を話さなくてもいい掃除のアルバイトを生活費を稼ぐために始めます。しかし、掃除のおくぶかき、例えば、同じシミを落とすにも、たくさんの洗剤の種類から適切なものを選び、磨き方を工夫することできれいになる。その工夫を自分から実践し発見していったそうです。そのためには、これくらいでいいと妥協をするのではなく、徹底的にこだわったそうです。人に任せるのではなく、自分で自分の道を切り開いていく姿勢は、「人任せにしない」、誰かがやるではなく、自分がやるという姿勢を大切にしているそうです。

そして目の前のことをコツコツ笑顔でやることで、人に喜んでもらう感動を励みに頑張ったそうです。

いよいよ新学期です。今年1年は、人や周りがどうかではなく、自分の行動や発言に責任を持てるそんな生活をしてほしいと思います。自分の行動で、困っている人はいないか、自分の今やるべき事は何か、自分の発言でいやな思いをしている人はいないかなど、何事も自分事として、取り組む姿勢を持ってほしいと思います。そして、周りから見ている人たちが応援したくなるそんな中学校生活をしてほしいと思います。